

令和2年4月14日  
駒沢中学校 数学科

## 臨時休校期間 学習支援課題 について

みなさん、元気に過ごしているでしょうか。

なかなか外出できず、普段とは違う疲れ方をしてしまいますよね。ですが、ここはグッとこらえて、国民が団結して乗り越えるべき局面です。運良く自分が発症せずとも、ウイルスを運んでしまう可能性はあります。自分はからないから大丈夫、という発想は根本から間違っています。出かけたい気持ち、遊びたい気持ちはよくわかります。きっと、誰もがそうなはずです。みんなで力を合わせて、ウイルスを封じ込めましょう。治療薬ができるまでの、長い闘いになるかもしれません。がんばろう！！

さて、始業式が延期ということになりました。4月から、みなさんとたのしい毎日を過ごせるように、たくさん考えて、たくさん準備もしていました。みんなの元気な顔を見たい気持ちはやまやまですが、こんな状況ですから、この判断は妥当と言わざるを得ませんね。体調に気を付けつつ、ゆっくり過ごしてほしいと思っています。が、3年生ということを鑑みると、学習の習慣も確立しておいてほしいところです。

さて、少しだけ、受験を意識した話をします。

テスト前に、こんな風に考えたことはありませんか。

「～の問題は出題されないでくれー!!」と。

この状態は、とても「惜しい」のです。

自分の弱点が何かは、把握できているわけですから。

出ないように祈るのではなく、その弱点に向き合い、克服するのです。

理論上、弱点を1つずつ潰していくれば、すべての問題を解くことができますね。

(これはあくまで理論上の話ですが。)

数学に関しては、解ける問題を繰り返す必要はありません。(例えば、この時期に1ケタの足し算を何問も解く意味はほぼありませんよね。もう、解けるわけですから。) 受験に向けてみんなが頑張るべきは、解ける問題ではなく、解けない問題、自分の弱点を見つけておくことです。問題集に取り組むにしても、すべてを繰り返し解くのではなく、できないものに印を付けておいて、2周目以降は、印の付いたものにだけ取り組むと良いでしょう。(1周目は、解けない問題を探す作業ということです。)

みんなの助けになればということで、課題を提供します。「宿題だからやらなくては」という意識ではなく、「弱点探し（& 1, 2年生の復習）」というスタンスで取り組みましょう。

以下に、課題に取り組むにあたっての留意点等を示しておきます。

**①「ん？」と思ったら、戻って復習する。**

各問題の頭に、問題の大まかなタイトルをつけておきました。正解できなかったり、解きながら不安を感じたら、ノートや教科書等を参考に振り返りをしましょう。

復習した内容はノート等に書き留めておくと、自分の弱点を把握する助けになります。

**②毎日少しずつ取り組む。**

1日に多くの問題に取り組み、早く終わらせることが目的ではありません。

1日につき、1, 2問を目安に取り組みましょう。

毎日学習に取り組む習慣を確立しておくことも目的の一つです。

以上のこと들을念頭に置きつつ、日々の学習に取り組んでいきましょう。

問題に取り組む中で、疑問や質問が出てくるかもしれません。少し時間は空いてしまうかもしれません、必ず質問に来ましょう。弱点を放置しては、成長できません。

あとどれくらいで、たのしい毎日が戻って来るのか、我々にもわかりません。月並みな表現ですが、失って初めてわかるありがたみですね。当然のように過ごしていた毎日に感謝したいものです。今ある健康も、ありがたい当たり前ということですね。自分、そして自分の大切な人たちを、守るために今自分ができることは何か。考えて行動しましょう。